

会 議 録

会 議 名 称	平成 2 3 年度 第 3 回伊達市立図書館運営協力会会議		
開 催 日 時	平成 2 3 年 1 1 月 2 5 日 (金) 1 3 時 3 0 分～1 5 時 3 0 分		
開 催 場 所	伊達市立図書館 2 階 視聴覚室		
出 席 委 員	伊達市立図書館運営協力会委員 1 0 名 (欠席者 0 名)		
事 務 局	伊達市教育委員会教育部図書館		
公開・非公開の別	公	開	傍 聴 者 無 し

【会議の概要】

議 題

(1)伊達市立図書館運営協議会の運営について

会 長～今年度の第 1 回会議において事務局より伊達市立図書館概要について説明を一度受けたわけであるが、図書館の事業のなご一層の把握が必要であるという観点から再度説明を願いたい。そこからあらたな問題提起が協力会内部からあるかと考えられる。

事務局～より詳細な内容に心掛けて各事業等の説明を行う。

会 長～各読書ボランティア団体の活動について事務局の説明にもあったが、本協力会委員としてここにおられる方々もいらっしゃるのので、各読書活動グループ代表からも補足説明や事業の実態について活動内容の説明等をお願いしたい。

委 員～伊藤文庫としての取り組みは、伊達小学校での読みきかせが十年になり、年間計画を立て図書館ボランティアの協力を得て、入学後 5 月にオリエンテーション等を行う。自宅で私設文庫を開設し、「えがお」などにも行っている。

委 員～きつつきの会は図書館で「おはなし会」・「読みきかせ」の事業をほぼ毎月 3 回活動し、市内各小学校にも定期的に行っている。

委 員～ブンブン文庫は活動を始めてから 15 年になり、作成した布の絵本を図書館へ寄贈している。

委 員～芳賀文庫は「大人も楽しむお話し会」を年間 2 回図書館で行っている。

委 員～ただいま聞いた各事業には大変驚き、感心したところであるが、ボランティア団体のネットワークが必要ではないかと思われるが如何か。

委員～各グループはそれぞれに個性があり、それを望んではいない。

会長～いままで拝聴できなかったいろいろな興味深い事柄が随所に散見され、非常に貴重で有意義な意見が出てきた。各団体の活動が全く画一化されたものではなく、独自性に特徴があるように感じました。また事務局より説明があった地域文庫事業も寄贈本等を巡回しているとの実態についても興味深いものである。今後なお各事業の実態をよく聞き取ることの必要性を強く感じた。

【その他】

次回開催日程について

開催日時～平成24年2月を予定する。

場 所～伊達市立図書館 2階 視聴覚室